

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月11日		(水)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事							
	発生場所	旧事務本館構内					2020/10/15	2020/10/15	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-051	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ ・ $\alpha$ 汚染の有無	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h
2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>			
4						m <sup>2</sup>			
5						m <sup>2</sup>			
注: $\alpha$ 有、 $\beta$ $\alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0110
調整後保管日時				2020年11月11日
				10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ + $\gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta$  +  $\gamma$  線量率欄に「 $\beta$  +  $\gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta$  +  $\gamma$  線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0014

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年11月12日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク設置工事								
	発生場所	Cエリア					2020/10/16	2020/10/16	2020/10/16	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/9/14		測定者		測定器名	ICWBL			
						管理番号	F1-ICWBL-35			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
	① ② ③									
	1	不燃物その他(コンクリートガラ)	B	10	D	B	5 m <sup>3</sup>	0.001 mSv/h	0.004 mSv/h	β 有
2	不燃物その他(コンクリートガラ)	B	10	D	B	5 m <sup>3</sup>	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h
3	不燃物その他(鉄クズ)	B	10	D	B	5 m <sup>3</sup>	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.5 mSv/h
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
メモ	収納済みコンテナ3基(No1 2019 NS-00378 No2 2019 NS-00294 No3 2019 NS-0053)15tトラック1車で運搬									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0113
				2020/10/16
調整後保管日時		2020年11月12日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中上						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0087

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年11月12日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2～4号機 タービン建屋滞留水浮上油回収委託(2020)								
	発生場所	1F4号機R/B					2020/10/16	2020/10/16	2020/10/16	
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/10/12	測定者		測定器名	ICS-1323		管理番号	—	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物その他	B	10	D	B	2 m <sup>2</sup>	0.03 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2	ケーブル類	B	08	D	B	1 m <sup>2</sup>	0.03 mSv/h	0.05 mSv/h	無
3	塩化ビニール類	B	05	D	B	2 m <sup>2</sup>	0.03 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
4	塩ビホース	B	05	D	B	1 m <sup>2</sup>	0.03 mSv/h	0.065 mSv/h	無	
5						m <sup>2</sup>				
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0121
				2020/10/16
調整後保管日時		2020年11月12日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0087

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年11月12日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2～4号機 タービン建屋滞留水浮上油回収委託(2020)								
	発生場所	1F4号機R/B					2020/10/16	2020/10/16	2020/10/16	
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/12	測定者		測定器名	ICS-1323	管理番号	—		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ ・ $\alpha$ 汚染の有無	$\beta$ ・ $\gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.09 mSv/h	無
2	塩ビホース	B	05	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.03 mSv/h	0.065 mSv/h	無	
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta$ $\alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0122
				2020/10/16
調整後保管日時		2020年11月12日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	技番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ ・ $\gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta$ ・ $\gamma$  線量率欄に「 $\beta$ ・ $\gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta$ ・ $\gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0087

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年11月12日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2～4号機 タービン建屋滞留水浮上油回収委託(2020)								
	発生場所	1F4号機R/B					2020/10/16	2020/10/16	2020/10/16	
	作業主管G	地下水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/10/12	測定者		測定器名	ICS-1323		管理番号	—	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ - $\alpha$ 汚染の有無	$\beta$ + $\gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	4 m <sup>3</sup>	0.03 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	2	金属ガラ(パール缶)	B	01	D	B	0.7 m <sup>3</sup>	0.03 mSv/h	0.07 mSv/h	無
3	金属ガラ(バケツ)	B	01	D	B	0.3 m <sup>3</sup>	0.03 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
4	塩ビホース	B	05	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.03 mSv/h	0.065 mSv/h	無	
5						m <sup>3</sup>				
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta$ $\alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0123
2020/10/16				
調整後保管日時		2020年11月12日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ + $\gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta$ + $\gamma$  線量率欄に「 $\beta$ + $\gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta$ + $\gamma$  線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月12日		(木)	10:00		承認	審査	作成											
	作業件名	1F-1~4号機 蒸発濃縮装置用薬品処理業務委託(その2)																		
	発生場所	蒸発濃縮装置1ハウス						2020/10/16	2020/10/16	2020/10/16										
	作業主管G	水処理計画グループ				監理員	TEL													
	元請会社					担当者	TEL													
	線量測定年月日	2020/10/13	測定者			測定器名	電離箱サーバイメータ	管理番号	F1-ICWBL-87											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	土砂類	B						04	D	A	5	m <sup>3</sup>	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
		2											m <sup>3</sup>							
		3											m <sup>3</sup>							
		4											m <sup>3</sup>							
5						m <sup>3</sup>														
薬品処理等固化材含む																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0125
				2020/10/16
調整後保管日時		2020年11月12日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0003

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年11月12日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 蒸発濃縮装置用薬品処理業務委託(その2)								
	発生場所	蒸発濃縮装置1ハウス						2020/10/16	2020/10/16	2020/10/16
	作業主管G	水処理計画グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/10/13	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-87	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	土砂類		B	04	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2							m <sup>3</sup>			
3							m <sup>3</sup>			
4							m <sup>3</sup>			
5							m <sup>3</sup>			
メモ	薬品処理等固化材含む									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	11	—	0126
				2020/10/16
調整後保管日時		2020年11月12日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。





瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6014612 - 0001		固体廃棄物G記入欄		受付																																																																																																																				
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2020年11月13日		(金)		9:00		承認		審査		作成		受付番号																																																																																																																			
	作業件名		事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事										2020/10/19																																																																																																																					
	発生場所		旧事務本館構内						2020/10/19		2020/10/19		2020/10/19																																																																																																																					
	作業主管G		建築設備建設グループ				監理員		TEL				調整後保管日時		2020年11月13日 9:00																																																																																																																			
	元請会社						担当者		TEL				【保管時の指示事項等】																																																																																																																					
	線量測定年月日		2020/6/18		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICWBL-051																																																																																																																			
	No.		保管物名			※カテゴリ			物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																																																																	
	1		金属ガラ			B 01 D A			5 m <sup>3</sup>		0.01 mSv/h		0.03 mSv/h		無																																																																																																																			
	2								m <sup>3</sup>																																																																																																																									
	3								m <sup>3</sup>																																																																																																																									
4								m <sup>3</sup>																																																																																																																										
5								m <sup>3</sup>																																																																																																																										
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="14"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="13">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td colspan="13"></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td colspan="13"></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td colspan="13"></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td colspan="13"></td></tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日																測定No.	氏名	測定器	管理番号													1																2																3																4																							
線量測定内容																																																																																																																																		
測定日																																																																																																																																		
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																															
1																																																																																																																																		
2																																																																																																																																		
3																																																																																																																																		
4																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β+γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td>中止</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m<sup>3</sup></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>																	保管No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.			中止						m <sup>3</sup>												m <sup>3</sup>												m <sup>3</sup>												m <sup>3</sup>												m <sup>3</sup>																																													
保管No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																							
		中止						m <sup>3</sup>																																																																																																																										
								m <sup>3</sup>																																																																																																																										
								m <sup>3</sup>																																																																																																																										
								m <sup>3</sup>																																																																																																																										
								m <sup>3</sup>																																																																																																																										
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">※カテゴリ</th> </tr> <tr> <th rowspan="5">①</th> <th>A</th> <th>可燃物</th> <th>01 紙・ウエス類</th> <th>02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th>03 木材類</th> <th>04 可燃物その他</th> <th>05</th> <th colspan="2">—</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不燃物</th> <th>06</th> <th>—</th> <th>07</th> <th>—</th> <th>08</th> <th>—</th> <th>09</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th>01 金属ガラ</th> <th>02 コンクリートガラ</th> <th>03 機器類・制御盤類</th> <th>04 土砂類</th> <th>05 塩化ビニール類</th> </tr> <tr> <th>06 保温材</th> <th>07 石綿含有物</th> <th>08 ケーブル類</th> <th>09 アスファルトガラ</th> <th>10 不燃物その他</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難燃物</th> <th>11 フランジタンク本体</th> <th>12 フランジタンク付属品</th> <th>13 石綿含有物(はつり屑等)</th> <th>14</th> <th>—</th> <th>15</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th>D</th> <th>伐採木</th> <th>01 ゴム類</th> <th>02 難燃シート類</th> <th>03 ホース類</th> <th>04 難燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">②</th> <th rowspan="2">状態</th> <th rowspan="2">D:乾燥, W:湿気有</th> <th rowspan="2">③</th> <th rowspan="2">履歴</th> <th colspan="6">A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> <tr> <th colspan="6"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="10">注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</td> </tr> <tr> <td colspan="10">注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。</td> </tr> </tbody> </table>																	※カテゴリ										①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		B	不燃物	06	—	07	—	08	—	09	—	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	D	伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」												注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)										注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。										注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。										注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。									
※カテゴリ																																																																																																																																		
①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																																																																																																										
	B	不燃物	06	—	07	—	08	—	09	—																																																																																																																								
			01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																																																																																																											
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																																																																																																											
	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—																																																																																																																									
D			伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																																																																																																									
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																													
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																		
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																		
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																																		
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。																																																																																																																																		

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0137
				2020/10/19
調整後保管日時		2020年11月13日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月13日		(金)	10:00	承認	審査	作成												
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事																		
	発生場所	旧事務本館構内				2020/10/19	2020/10/19	2020/10/19												
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
	線量測定年月日	2020/6/18	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-051												
	G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率										
			①	②	③															
		1	金属ガラ	B	01						D	A	5	m <sup>2</sup>	0.01	mSv/h	0.03	mSv/h	無	
		2												m <sup>2</sup>						
3													m <sup>2</sup>							
4							m <sup>2</sup>													
5							m <sup>2</sup>													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年11月13日		(金)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事							
	発生場所	旧事務本館構内						2020/10/19	2020/10/19
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/6/18		測定者			測定器名	電離箱	
							管理番号	F1-ICWBL-051	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h
メモ	2					m <sup>3</sup>			
	3					m <sup>3</sup>			
	4					m <sup>3</sup>			
	5					m <sup>3</sup>			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0138
				2020/10/19
調整後保管日時		2020年11月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012321 - 0008		
作業主管理	保管希望日時	2020年11月13日		(金)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F フランジタンク除染・保管委託										
	発生場所	大型機器点検建屋						2020/10/19	2020/10/19	2020/10/19		
	作業主管G	運用支援グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2020/10/13		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-67	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
		①	②	③								
	1	不燃物その他	B	10	D	A	2 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	15 mSv/h	
	2						m <sup>2</sup>					
3						m <sup>2</sup>						
4						m <sup>2</sup>						
5						m <sup>2</sup>						
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

  

線量測定内容										
測定日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号							
1										
2										
3										
4										

  

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

  

※カテゴリ											
①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—			
	B	不燃物	06	—	07	—	08	—			
			01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類				
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他				
C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—		15	—		
		01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—				
D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—		04	—			
		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—		04	—			
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

作業主管理	保管希望日時	2020年11月13日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事								
	発生場所	タンクエリア					2020/10/19	2020/10/19	2020/10/19	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/9/30	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-125	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ(オイルパン)	B	01	D	B	5 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0142
調整後保管日時				2020年11月13日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0031

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月12日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F TP8. 5m盤フェーシング工事								
	発生場所	1～4号機周辺					2020/10/20	2020/10/20	2020/10/20	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/1	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICWBL-125		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	A	4 m <sup>3</sup>	50 μSv/h	130 μSv/h	β有	3 mSv/h
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0157
				2020/10/20
調整後保管日時		2020年11月12日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテ ゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年11月12日		(木)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託								
	発生場所	5・6号機敷地北側内				2020/10/20	2020/10/20	2020/10/20		
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/10/1	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-393
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	① ② ③									
	1	コンクリートガラ			5 m <sup>3</sup>	0.01 $\mu$ Sv/h	0.01 $\mu$ Sv/h	無		
	2				m <sup>3</sup>					
3				m <sup>3</sup>						
4				m <sup>3</sup>						
5				m <sup>3</sup>						
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0165
				2020/10/21
調整後保管日時		2020年11月12日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0003

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0197
				2020/10/29
調整後保管日時		2020年11月11日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月11日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	車両整備業務								
	発生場所	整備工場					2020/10/28	2020/10/28	2020/10/28	
	作業主管G	資材グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/19	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	105		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m <sup>3</sup>	1 μSv/h	0.08 mSv/h	1 mSv/h
	2						m <sup>3</sup>			
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0092

作業主管理 記入欄 メモ	保管希望日時	2020年11月9日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	タンクの減容保管委託(2020)								
	発生場所	定検機材倉庫B棟					2020/10/29	2020/10/29	2020/10/29	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/26	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	140.50		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
1	ビニール・プラスチック類	A	02	D	A	2 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2	難燃シート類	C	02	D	A	3 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
線量率測定者・測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定・実施した。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	11	—	0288
				2020/10/30
調整後保管日時		2020年11月9日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績 記入欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	11	—	0007
				2020/10/30
調整後保管日時		2020年11月9日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月9日		(月)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B									
	発生場所	2号機周辺ヤード					2020/10/30	2020/10/30	2020/10/30		
	作業主管G	2号機台設置PJグループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/10/26	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	コンクリート(2020ZK-03584)	B	02	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h
	2	コンクリート(2020ZK-03581)	B	02	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h
3	コンクリート(2020ZK-03573)	B	02	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h	
4	コンクリート(2020ZK-03647)	B	02	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h	
5	コンクリート(2020SS-00352)	B	02	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h	
※保管物品は全て6m3コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。 固体廃棄物G 了承済											

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
			中止						m <sup>3</sup>				
									m <sup>3</sup>				
									m <sup>3</sup>				
									m <sup>3</sup>				
									m <sup>3</sup>				
									m <sup>3</sup>				
									m <sup>3</sup>				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
	メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013211 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	11	—	0011
				2020/11/5
調整後保管日時		2020年11月10日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月10日		(火)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策									
	発生場所	2号機周辺ヤード				2020/11/5	2020/11/5	2020/11/5			
	作業主管G	2号構台設置PJグループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/26	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	金属ガレキ(2020ZK-03553)	B	01	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.2 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h
	2	金属ガレキ(2020ZK-03552)	B	01	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.2 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h
3	金属ガレキ(2020ZK-03637)	B	01	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.2 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h	
4	金属ガレキ(2020ZK-03547)	B	01	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.2 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h	
5	金属ガレキ(2020ZK-03554)	B	01	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.2 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h	
※保管物品は何れも66コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。											

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	11	—	0012
				2020/11/5
調整後保管日時		2020年11月11日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年11月11日		(水)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B									
	発生場所	2号機周辺ヤード					2020/11/5	2020/11/5	2020/11/5		
	作業主管G	2号構台設置PJグループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/11/4	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	コンクリート(2020ZK-03576)	B	02	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h
	2	コンクリート(2020SS-00356)	B	02	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h
3	コンクリート(2020SS-00350)	B	02	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h	
4	コンクリート(2020ZK-03559)	B	02	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h	
5	コンクリート(2020ZK-03526)	B	02	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h	
※保管物品は全て66コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。											

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年11月12日		(木)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B									
	発生場所	2号機周辺ヤード						2020/11/5	2020/11/5	2020/11/5	
	作業主管G	2号構台設置PJグループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/4		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-82
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	コンクリート(2020SS-00007)			B 02 D A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h	
	2	コンクリート(2020ZK-03629)			B 02 D A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h	
	3	コンクリート(2020SS-00006)			B 02 D A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h	
	4	コンクリート(2020ZK-03580)			B 02 D A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h	
	5	コンクリート(2020ZK-03650)			B 02 D A	6 m <sup>3</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	$\beta$ 有	0.15 mSv/h	
メモ	※保管物品は全て66コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	11	—	0013
				2020/11/5
調整後保管日時		2020年11月12日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	11	—	0014
調整後保管日時				2020年11月13日 11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年11月13日		(金)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B								
	発生場所	2号機周辺ヤード				2020/11/5	2020/11/5	2020/11/5		
	作業主管G	2号構台設置PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/11/4	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	① ② ③									
	1	土砂類(2020ZK-03578)			B 04 D A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h
	2	コンクリート(2020ZK-03454)			B 02 D A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h
3	コンクリート(2020ZK-03420)			B 02 D A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h	
4	コンクリート(2020ZK-03639)			B 02 D A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h	
5	コンクリート(2020ZK-03574)			B 02 D A	6 m <sup>2</sup>	0.08 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.15 mSv/h	
※保管物品は全て66コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。										

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴		
						A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。